

# 令和4年度 青臨技精度管理調査 臨床一般部門

## フォトサーベイ設問集

### 1、実施項目および試料内容

選択肢のなかから最も妥当と思われるものを選んで回答してください。

また、判定の際に重要視したポイントも回答してください。ただし、設問13～設問16は評価対象外とします。

加えてアンケートにもご協力をお願いいたします。

### 2、回答方法

青臨技ホームページに掲載されている URL (<https://forms.gle/sXYP8kGwCgdx5So98>) をクリックし、google フォームにてご回答ください。

※ご不明な点は、問題集の末尾に記載されている問い合わせ先までご連絡ください。

### 3、フォトサーベイ

#### 設問 1

70 歳代 女性

写真中央にみられる成分を判定してください。

尿定性検査：pH6.0 比重 1.025 蛋白(30mg/dL) 糖(-) 潜血(-) 白血球(-)

生化学検査：BUN 34.0mg/dL Cre 0.89mg/dL

写真 1-A) 無染色 400 倍 写真 1-B) S 染色 400 倍

選択肢：1. 扁平上皮細胞 2. 尿路上皮細胞 3. 尿細管上皮細胞 4. 大食細胞 5. 円柱上皮細胞

6. わからない

#### 設問 2

1 歳 女児

カテーテル尿にみられた集塊を構成する成分を判定してください。

尿定性検査：pH6.0 比重 1.020 蛋白(-) 糖(-) 潜血(-) ケトン体(2+)

写真 2-A) 無染色 400 倍 写真 2-B) S 染色 400 倍

選択肢：1. 扁平上皮細胞 2. 尿路上皮細胞 3. 尿細管上皮細胞 4. 大食細胞 5. 円柱上皮細胞

6. わからない

### 設問 3

90 歳代 女性

自然尿にみられた成分を判定してください。

尿定性検査：pH5.5 比重 1.015 蛋白(30mg/dL) 糖(-) 潜血(1+)

生化学検査：BUN 27.3mg/dL Cre 1.44mg/dL

写真 3-A) 無染色 400 倍 写真 3-B) S 染色 400 倍

選択肢：1. 扁平上皮細胞 2. 尿路上皮細胞 3. 尿細管上皮細胞 4. 大食細胞  
5. 異型細胞(腺癌細胞疑い) 6. わからない

### 設問 4

80 歳代 男性

救急科受診のカテーテル尿にみられた成分を判定してください。

尿定性検査：pH6.0 比重 1.023 蛋白(100mg/dL) 糖(-) 潜血(1+)

写真 4-A) 無染色 400 倍 写真 4-B) S 染色 400 倍

選択肢：1. 扁平上皮細胞 2. 尿路上皮細胞 3. 尿細管上皮細胞 4. 円柱上皮細胞  
5. 異型細胞(尿路上皮癌細胞疑い) 6. わからない

### 設問 5

10 歳代 女性

小児科入院中の自然尿にみられた成分を判定してください。

尿定性検査：pH6.5 比重 1.016 蛋白(300mg/dL) 糖(-) 潜血(3+) 白血球(3+)

写真 5-A) 無染色 400 倍 写真 5-B) S 染色 400 倍

選択肢：1. 上皮円柱 2. 脂肪円柱 3. 顆粒円柱 4. 白血球円柱 5. ろう様円柱 6. わからない

### 設問 6

60 歳代 男性

腎臓内科入院中の自然尿にみられた成分を判定してください。

尿定性検査：pH5.0 比重 1.007 蛋白(100 mg/dL) 糖(-) 潜血(3+) 白血球(-)

写真 6-A) 無染色 400 倍 写真 6-B) S 染色 400 倍

選択肢：1. 上皮円柱 2. 脂肪円柱 3. 顆粒円柱 4. 白血球円柱 5. ろう様円柱 6. わからない

### 設問 7

80 歳代 女性

自然尿にみられた成分を判定してください。

尿定性検査：pH5.5 比重 1.010 蛋白(30mg/dL) 糖(-) 潜血(1+) 白血球反応(2+) 亜硝酸塩(+)

写真 7-A) 無染色 400 倍 写真 7-B) S 染色 400 倍

選択肢：1. 扁平上皮細胞 2. 尿路上皮細胞 3. 尿細管上皮細胞 4. 大食細胞  
5. 異型細胞(尿路上皮癌細胞疑い) 6. わからない

## 設問 8

40 歳代 男性

泌尿器科外来受診時の自然尿にみられた成分を判定してください。

尿定性検査：pH7.0 比重 1.027 蛋白(±) 糖(-) 潜血(-) 白血球(2+) 亜硝酸塩(-)

写真 8) S 染色 400 倍

- 選択肢：1. 尿酸結晶 2. シュウ酸カルシウム結晶 3. リン酸カルシウム結晶  
4. リン酸アンモニウムマグネシウム結晶 5. シスチン結晶 6. わからない

## 設問 9

70 歳代 男性

泌尿器科外来受診時の自然尿にみられた成分を判定してください。

尿定性検査：pH5.5 比重 1.016 蛋白(100mg/dL) 糖(-) 潜血(3+) 白血球(-)

写真 9-A) 無染色 400 倍 写真 9-B) S 染色 400 倍

- 選択肢：1. 扁平上皮細胞 2. 尿路上皮細胞 3. 尿細管上皮細胞 4. 大食細胞  
5. 異型細胞(尿路上皮癌細胞疑い) 6. わからない

## 設問 10

50 歳代 男性

循環器内科受診時の自然尿にみられた矢印で示した成分を判定してください。

尿定性検査：pH6.5 比重 1.015 蛋白(-) 糖(-) 潜血(-)

写真 10-A) 無染色 400 倍 写真 10-B) S 染色 400 倍

- 選択肢：1. 糞便成分 2. 性腺分泌物 3. 花粉 4. ろう様円柱 5. ウイルス感染細胞疑い  
6. わからない

## 設問 11

A と B の組み合わせで正しいと思われる選択肢はどれか判定してください。

写真 11-A) 無染色 400 倍 40 歳代女性 尿定性検査：pH8.5 比重 1.045 蛋白(30mg/dL) 糖(-) 潜血(3+)

写真 11-B) 無染色 400 倍 50 歳代男性 尿定性検査：pH6.0 比重 1.020 蛋白(30mg/dL) 糖(-) 潜血(2+)

- 選択肢：1. A：糸球体型赤血球 B：糸球体型赤血球  
2. A：糸球体型赤血球 B：非糸球体型赤血球  
3. A：非糸球体型赤血球 B：糸球体型赤血球  
4. A：非糸球体型赤血球 B：非糸球体型赤血球

## 設問 12

A と B の組み合わせで正しいと思われる選択肢はどれか判定してください。

写真 12-A) 無染色 400 倍 80 歳代女性 尿定性検査：pH6.0 比重 1.015 蛋白(100mg/dL) 糖(-) 潜血(3+)

写真 12-B) 無染色 400 倍 50 歳代男性 尿定性検査：pH6.0 比重 1.020 蛋白(30mg/dL) 糖(-) 潜血(2+)

- 選択肢：1. A：糸球体型赤血球 B：糸球体型赤血球  
2. A：糸球体型赤血球 B：非糸球体型赤血球  
3. A：非糸球体型赤血球 B：糸球体型赤血球  
4. A：非糸球体型赤血球 B：非糸球体型赤血球

以下、評価対象外設問です。

### 設問 13

A と B の組み合わせで正しいと思われる選択肢はどれか判定してください。

写真 13-A) S 染色 400 倍 60 歳代 女性 カテーテル尿

尿定性検査：pH5.5 比重 1.017 蛋白(100mg/dL) 糖(－) 潜血(3+)

写真 13-B) S 染色 400 倍 80 歳代 女性 自然尿

尿定性検査：pH6.0 比重 1.025 蛋白(－) 糖(－) 潜血(1+)

選択肢：1. A：扁平上皮細胞 B：尿細管上皮細胞

2. A：尿細管上皮細胞 B：扁平上皮細胞

3. A：扁平上皮癌細胞 B：尿細管上皮細胞

4. A：尿細管上皮細胞 B：扁平上皮癌細胞

### 設問 14

A と B の組み合わせで正しいと思われる選択肢はどれか判定してください。

写真 14-A) S 染色 400 倍 70 歳代 男性 自然尿

尿定性検査：pH5.5 比重 1.014 蛋白(250mg/dL) 糖(100mg/dL) 潜血(±)

写真 14-B) S 染色 400 倍 60 歳代 女性 自然尿

尿定性検査：pH6.5 比重 1.020 蛋白(－) 糖(±) 潜血(－)

選択肢：1. A：硝子円柱 B：アーチファクト

2. A：アーチファクト B：硝子円柱

3. A：硝子円柱 B：硝子円柱

4. A：アーチファクト B：アーチファクト

### 設問 15

40 歳代 女性

呼吸器内科入院患者の随時尿にみられた成分を判定してください。

尿定性検査：pH7.5 比重 1.044 蛋白(－) 糖(250mg/dL) 潜血(－)

溶解試験：写真の成分は塩酸や酢酸の添加で溶解した

写真 15-A) 無染色 400 倍 写真 15-B) S 染色 400 倍

選択肢：1. 尿酸結晶 2. シュウ酸カルシウム結晶 3. リン酸カルシウム結晶 4. キサンチン結晶

5. アーチファクト(ごみの混入) 6. わからない

### 設問 16 【 教育問題 】

70 歳代 男性 B 細胞性リンパ腫で血液内科に入院中

化学療法中の自然尿にみられた成分を判定してください。

尿定性検査：pH5.0 比重 1.014 蛋白(－) 糖(100mg/dL) 潜血(±) 白血球反応(－) 亜硝酸塩(－)

溶解試験：写真の成分は塩酸や酢酸の添加で溶解しなかった

写真 16) 無染色 100 倍 写真 16-B) 無染色 100 倍

選択肢：1. 尿酸結晶 2. シュウ酸カルシウム結晶 3. リン酸カルシウム結晶 4. キサンチン結晶

5. アーチファクト(ごみの混入) 6. わからない

## 令和4年度 青臨技精度管理調査 臨床一般部門 フォトサーベイ回答用紙

- ① 選択肢の番号と成分名をご記入ください。
- ② 判定(判断)に際して重要視したポイントを順番に記入したあとに、google フォームでご回答ください。  
 ただし、「細胞質」「核」などの漠然とした表現ではなく、**細胞質や核のどのようところに着目したかを具体的に**  
 記入して下さい。 例) 細胞質表面構造は均質状、核は小さく中心性、…など

設問	①選択肢の番号と成分名	②重要視したポイントを順番に記入(最大5つまで)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11	A) B)	A) B)
12	A) B)	A) B)
13	A) B)	A) B)
14	A) B)	A) B)
15		
16		

※今回のフォトサーベイで回答困難だった設問や、鑑別に迷った成分がありましたらご記入ください。

## 令和4年度 臨床一般部門アンケート調査

こちらのアンケートにもお答えください。各項目で該当する番号に○を記入し、google フォームでご回答ください。

- A) 病床数 : 1. 100 床未満 2. 100~199 床 3. 200~299 床 4. 300~499 床 5. 500 床以上
- B) 尿定性検査件数(件/日) : 1. 10 件未満 2. 10~29 件 3. 30~49 件 4. 50~99 件 5. 100~199 件  
6. 200 件以上
- C) 尿沈渣検査件数(件/日) : 1. 10 件未満 2. 10~29 件 3. 30~49 件 4. 50~99 件 5. 100~199 件  
6. 200 件以上
- D) 尿沈渣鏡検方法 : 1. すべて無染色鏡検 2. すべて染色鏡検 3. 両方で鏡検 4. 適宜染色鏡検
- E) 尿中有形成成分自動測定機器は導入されていますか : 1. はい → 機器名\_\_\_\_\_ 2. いいえ
- F) 尿定性検査の内部精度管理について  
1. 実施している 2. 実施していない  
↳ 実施施設での方法 : ①市販コントロール尿 ②自家製プール尿 ③その他
- G) 尿沈渣検査の内部精度管理について  
1. 実施している 2. 実施していない  
↳ 実施施設での方法 : ①個別データ管理(患者情報や前回値チェックなど)  
②正確さの管理 : i. 尿沈渣用コントロール尿 ii. 技師間差チェック  
iii. ダブルチェック(ブラインド)  
iv. 部内サーベイ(患者尿、印刷物等での目あわせ)
- H) 夜間、休日、時間外での尿検査について  
1. 実施している 2. 実施していない  
↳ 実施施設での方法 : ①定性・沈渣両方実施 ②定性のみ実施
- I) 尿中赤血球形態(非糸球体型赤血球・糸球体型赤血球)について  
1. 報告している 2. 依頼があれば報告している 3. 報告していない 4. 報告していないが鑑別している  
… 3、4 を選択された施設では今後報告する予定ですか : ①はい ②いいえ
- J) 異型細胞について  
1. 報告している(細胞コメント : ①あり ②なし)  
2. 報告していない(理由 : ①経験したことがない ②報告に自信がない)  
↳ 今後報告する予定ですか : ①はい ②いいえ
- K) 日臨技フォトサーベイ  
1. 参加している 2. 参加していない
- L) 青臨技臨床一般部門サーベイの難易度についてご意見をお聞かせください。  
①例年の青臨技フォトサーベイの難易度について  
1. とても簡単 2. まあまあ簡単 3. まあまあ難しい 4. とても難しい  
②今年度の青臨技フォトサーベイの難易度について  
1. とても簡単 2. まあまあ簡単 3. まあまあ難しい 4. とても難しい  
③今後のフォトサーベイの難易度について  
1. 今くらいの難易度が良い 2. もう少し簡単にしてほしい 3. もう少し難しくても良い

M) 臨床一般部門のフォトサーベイは、青森県、岩手県、秋田県、新潟県の4県で共通の設問を作成し出題しています。

この取り組みが行われているのを知ったきっかけは何ですか？

1. たった今初めて知った
2. きっかけは分からないが何となく知っていた
3. サーベイの報告書を見て知った
4. 研修会や学会などでサーベイ結果が報告されているのを見て知った
5. 同僚や知り合いから教えてもらった

N) 共通サーベイに参加するにあたり、知りたいと思う情報はなんですか？(複数回答可)

1. 他県の成績
2. 4県で共通して低正解率だった成分
3. 4県で共通して正解率が高かった成分
4. 4県の中で青森県だけが低正解率だった成分
5. 4県の中で青森県の正解率が高かった成分
6. 出題の意図(なぜこの成分を出題したのかという狙い)

…… アンケートにご協力いただき、ありがとうございました ……

※サーベイの内容に関してご不明な点がありましたら

下記の問い合わせ先までご連絡ください。

八戸赤十字病院 医療技術部 検査技術課 阿部紀恵

TEL : 0178-27-3111(内線 4312)

E-mail : [aomori.ippan.kensa@gmail.com](mailto:aomori.ippan.kensa@gmail.com)